



南部
地方

八戸三社大祭 (八戸市)

およそ300年の歴史と伝統を誇る八戸地方最大のお祭りで、2016年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。27台もの豪華絢爛な山車や、古式ゆかしい神輿

行列、虎舞などが見る人を魅了します。

詳しい情報は
こちらから➡



南部
地方

八戸えんぶり (八戸市)

八戸えんぶりは、八戸地方に春を呼ぶ郷土芸能です。その年の豊作を祈願するための祭りで、太夫と呼ばれる舞手が馬の頭を象った華やかな烏帽子を被り、頭を大きく振る独特の舞が大きな特徴です。

詳しい情報は
こちらから➡



南部
地方

十和田湖冬物語 (十和田市)

日中は、スノーバナナボートやスノースライダーなどが楽しめ、夜になると、毎日打ち上げられる冬花火やスノーランプ、氷のモニュメントなど。光と音がつくりあげるファンタジックな世界が、十和田湖畔で繰り広げられます。

詳しい情報は
こちらから➡



下北
地方

恐山大祭 (むつ市)

比叡山、高野山と共に日本三大霊場に数えられる恐山は、人の死後、霊魂がここに常駐するといわれています。7月20日から24日に行われる「恐山大祭」、体育の日を最終日とする三連休には「恐山秋詣り」も行われ、亡くなった者の供養のため、全国各地から大勢の参拝者が訪れます。

詳しい情報は
こちらから➡



下北
地方

田名部まつり「田名部神社例大祭」 (むつ市)

京都祇園祭がルーツの山車行列。北前船によって伝えられた京都祇園祭の流れを汲むといわれ、お囃子と共に豪華絢爛な山車が市内を練り歩きます。まつり最終日の深夜、5台の山車が一堂に会して樽酒を酌み交わし、翌年の再会を誓う「五車別れ」でクライマックスを迎えます。

詳しい情報は
こちらから➡



祭り